

ようこそラーニングcommonsへ —— 学びの空間としての図書館 ——



テラサキ ヒロアキ
山梨大学附属図書館長 寺崎 弘昭

山梨大学附属図書館(甲府キャンパス)は、本年2014年4月、耐震改修にあわせ全面的なリニューアルにより、新たな学びの空間へと変貌しました。

これまでの大学図書館がどちらかというと学術図書の集積を中心にその利用がいわばサービスとして行なわれていたのと対比すれば、新装となった図書館は、学びの空間を中心に、集積された図書や機材がそこの学びや学び合いを支え促す、といったコンセプトでつくられています。

図書館玄関を入りますと、広々と広がる開放的な「ラーニングcommons」が皆さんを迎えてくれます(写真1.)。

1. Entrance



2. Learning Commons



「ラーニングcommons」は、柱だけを目印に区分けされた、ライティングサポートエリア、グループミーティング・エリア、プレゼンエリア、多目的エリアから成っています(写真2.)。

順にまずは、ライティングサポート・エリア。サポートデスクのアシスト・スタッフ(先輩学生)が、館内利用法や、レポートから卒論まで相談に乗ってくれます(写真3.)。また、木曜日16:00~19:00には、工学部の「フィロス(共創学習支援室)」が出張デスクを設けていて、数学についての疑問・質問に専門家が答えてくれます。

次いで、グループミーティング・エリア。メモ台付チェアに何人かで座って学び合い。iPadも十分に用意されていますから、それも、奥のカウンターから借り出して利用してみましょう。

多目的エリア。大型モニターにパソコンをつないでワイワイ勉強(写真4.)。

そして、プレゼン・エリア。固定プロジェクターにパソコンをつないで大人数で学習会。机上用プロジェクターとスクリーンも4組用意されていますから、小グループでのプレゼン練習・学習会にも便利です。

3. Support Counter



4. Multipurpose Area



入口の傍には、新聞・雑誌閲覧エリアもあり、その日の新聞や新刊雑誌を手にとって読むことができます（写真5.）。これまた入口の傍、反対側には、自動販売機コーナーもありますから、疲れたらここで一休み。

2階に上って行きますと、通常のコンセント付き閲覧席の先に、赤枠の大きなガラスで隔てられた空間が広がっています。そこがグループミーティング・エリアです（写真6）。

5. Newspapers & Current Magazines Area



6. Group Meeting Area (2nd Floor)



特に静かな環境で自己学習に没頭したい方にお薦めするのが、写真6の向こうに見える、サイレントエリア。そして反対側には、仲間同士だけの勉強会に最適な、グループ研究室エリアがあります（写真7）。簡易スクリーンが常備されていますので、1階から机上用プロジェクターを借り出して、パソコン画面を映し出しながらの学び合いもできます。

7. Group Study Area (2nd Floor)



3階には、これまで同様、25台の端末が揃ったYINS端末室。ビデオ・音楽CDを楽しむことができる視聴覚室もありますから、是非利用してみてください。

図書館が、皆さんの大学での充実した学びと学び合いを進める、心地よい空間として活用されることを願っています。「ラーニングコモンズ」の「コモンズ (Commons)」は、みんなで利用する「共有地」です。